



笑顔あふれる大北小 夢が広がる大北小

# 大北小だより

10月号

平成30年 9月 28日

練馬区立大泉北小学校

校長 内木 勉

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

## 大北小から発信します！プログラミング教育

校長 内木 勉

私たちの生活をあらためて見つめてみると、コンピュータ依存、情報過多、情報依存といった生活の実態が見えてきます。スマートフォンや携帯電話が無いと何か落ち着かない、スマートフォン等に頼り過ぎている私たちの姿があります。コンピュータは生活の様々な場面で活用され、生活を便利で豊かなものにしていきます。私たちの家庭生活やあらゆる活動において、コンピュータなどの情報機器やさまざまな情報を活用することが不可欠だというのが現在の社会だと思ふのです。

将来、AI（人工知能）によって、約5割の仕事がなくなるという話題が、ここ数年、いろいろなところで取り上げられています。子どもたちがこれから生きていく時代は、こうした大きな変革の中の時代と言っても過言ではないかもしれません。こうした中で、2020年に学習指導要領が改訂され完全実施されます。今回の改訂の中に「プログラミング教育」が位置付けられています。「プログラミング教育」という言葉を初めて耳にするという方もいるでしょう。また、「プログラミング教育」と聞いて、コンピュータを使ってプログラムを作成するプログラマーを育てる教育だと考える方もいるかもしれませんが、そうではありません。小学校における「プログラミング教育」のねらいは次の通りです。

- ①意図する活動を実現するために、どのように動きを組合せたらいいかを考えたり、どのように組合せを改善したりするといったことを論理的に考えていく力を育てる。
- ②プログラムの働きやよさ等に気付くとともに、コンピュータ等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしていこうとする態度を育てる。
- ③論理的思考やコンピュータ等を活用し、各教科等の学びをより確かなものとする。

大切なのは、コンピュータ等を使うスキルを向上させたり、プログラムを作成したりすることだけではなく、課題解決に向けてさまざまな視点から考えたり、方法や内容を工夫したり改善したりする論理的思考を身に付けていくことなのだと考えています。そしてこうした学習活動が、各教科等の学びをより確かなものにしていくということなのだと考えています。

大泉北小学校は、平成30・31年の2年間、東京都のプログラミング教育推進校として指定を受け、さまざまな活動に取り組んでいきます。残念ながら、練馬区の学校は都内の他地区に比べ、パソコンやタブレット等のICT機器の普及や活用が遅れている実態があります。その中で、コンピュータ等のスキルを向上させたり、コンピュータ等を活用したりすることに重点を置くのはかなり厳しい現実があります。だからこそ、コンピュータ等に頼らない「アンプラグド」の視点から「プログラミング教育」に取り組んでいきます。

まだまだ暗中模索、試行錯誤の毎日ですが、この取組が大北小の子どもたちの可能性を広げ、子どもたちの力をさらに伸ばしていけるよう、全力でがんばります！

# 岩井移動教室

5年担任  
高橋 諒

5年生は、9月13日(木)から15日(土)まで、2泊3日の岩井移動教室に行ってきました。初めての宿泊行事ということで、子供たちも緊張しながらの出発でした。今回の5年生の移動教室でのテーマは「責任」「協力」「感謝」でした。初日こそ集合が遅れてしまったり、静かにならなかつたりしましたが、2日目からは、班長を中心に3つのテーマを意識しながら、一人一人が生活することができました。

行程では、初日に新日鐵住金君津工場へ行き、鉄の原料や鉄の作られ方等、DVDを通して学習しました。その後は、実際に鉄を長く伸ばしている現場に行き、普段見ることのできない様子を見学しました。鉄が自分たちの歩いている下を通ると、熱さに驚いたり、鉄が熱されてオレンジ色になっていたりする場面を見て、驚きながら鉄についての知識を深めました。また、宿舎では開校式を行い、地引網体験や、夜にはキャンドルファイヤーも行いました。

2日目は、大山千枚田ではグループごとに体験学習と棚田見学をしました。それぞれのグループで子供たちは約束を守りながら楽しく、助け合いながら活動しました。午後は大房岬で地層見学と昼食の予定でしたが、あいにくの雨となってしまう、室内レクとクラブ活動に切り替えて宿舎で過ごしました。室内レクでは、校長先生プレゼンツの「リバーシゲーム」、クラブ活動は、運動クラブ・散歩クラブ・怖い話クラブ・カードゲームクラブに分かれてそれぞれの時間を楽しみました。夜は、きもだめしを行い、バルデ岩井が悲鳴で埋め尽くされました。

最終日は、それぞれが使った部屋に対して、感謝を込めながら綺麗に清掃し、閉校式を行いました。そこから、鴨川シーワールドに向かい、行動班でショーを見学しながら仲良く行動しました。

3日間を通して、集団で生活するとき一人一人が役割を担う責任、お世話になった方々への感謝の気持ち、一人一人がお互いを助け合う協力について学ぶことができました。ここで学んだことを、これからの学校生活に生かしていけるように担任として支援を続けていきたいと思えます。



## 研究だより～2年生 研究授業～

2年担任  
前田 洋子

9月26日（水）5校時に、2年3組で道徳の研究授業を行いました。

教材は、教科書に載っている「およげないりすさん」です。泳げないりすが一緒に島に渡って遊ぶことを望みますが、泳げるアヒル・白鳥・カメは、りすを「足手まとい」と感じ、泳げないことを理由に仲間外れにしてしまいます。その後、泳げるアヒル・白鳥・カメたちが、その不公平さに気づき、りすを仲間として公正・公平に迎え一緒に助け合い一緒に楽しみ、友達の喜びが自分にとっても大きな喜びとなる姿が描かれています。仲間外れになったりすと、仲間外れをしてしまったカメのそれぞれの立場で考えることで、多面的・多角的に考えることにつながります。

2年生になり6ヶ月が過ぎました。2年生として頼もしい成長も感じられる場面もありますが、低学年特有の自分中心な考えで友達に接してしまう場面もあります。そこで今回の学習を通して、好き嫌いや自分との違いにとらわれずに、公正・公平な態度を心がけ、助け合って生活していこうとする態度を育んでいきたいと考えました。

授業では、「3匹は、どうしてりすさんを誘って遊ぶことにしたのか」と、意見を出し合いました。挙手をして発言するだけでなく、隣の児童と互いに意見を伝え合う時間も大切にしました。友達の意見を集中して聞く子供たちの姿が印象的でした。子供たちからは、「仲間外れをすると嫌な気持ちになるから。」「最初は意地悪だけど、気持ちが変わった。りすさんはおよげないけれど連れて行きたい。」「りすさんがいたら、もっと楽しいから。」と、たくさんの意見が出ていました。

また、学習の終わりに振り返りを行いました。「仲間外れにしたら仲間外れにされた人の気分もわるくなるから、仲間外れにしない方がいいと思う。」「（自分も）仲間外れにしようとしたけれど、かわいそうだと思った（からしなかった）。」「幼稚園のおにごっこの時に仲間外れをしそうになったけれど、最後は楽しくおにごっこができてとても楽しい思い出ができて嬉しくなった。」どの子も熱心にワークシートにまとめていました。

研究授業前の道徳アンケートにおいて、ほとんどの子供たちが道徳の授業で「皆と考えることが好き」と答えていましたが、「登場人物の気持ちや行動に対して自分のこととして考えることができなかった」と答える子が全体の1/3もいました。しかし、今回の授業での発言や話し合いの様子や振り返りから、「自分のこととして考えることができた」と達成感を感じる子が増えたと思います。これからも、子供が主体的に考え話し合うことのできる、子供が「考える主体」となる学習を目指し、子供たちの心により深い道徳性を育んでいきたいと考えております。



## 大北オリンピックについて

特別活動部 山川 美帆

10月19日(金)に大北オリンピックを開催します。東京都は、2020年のオリンピックに向けて、競技、世界や日本の文化について学習するカリキュラムを各学校で作成しています。大北小では、生活科や総合的な学習の時間で学んだことをお店という形で発表し合います。

低学年は、昔からのおもちゃや手作りおもちゃで遊ぶお店を出します。中学年は、オリンピック・パラリンピックについて学習したことを基に、体験型のお店を作ります。高学年は、世界の国々や日本の文化について学び、各クラス趣向を凝らして発表します。

各学級、趣向を凝らしたお店を準備しています。学習したことを他学年との交流の場で披露するよい機会となります。今回の行事を通して、オリンピック・パラリンピックについてより詳しくなり、開催地域としての誇りをもてるようにしていきます。

## 読書旬間について

10月22日(月)～11月2日(金)

教諭 大前 敬子

読書の秋です。本校では、毎年、春と秋の2回、読書旬間を設けて読書に対する関心を高めてもらう取り組みを行っています。

期間中、朝学習の時間は全て朝読書の時間になります。読んだ本を読書カードに記録し、読んだ本の中から「心に残った1冊」を友達に紹介するカードを書いてもらいます。

図書支援の小林先生には、アニメーションやブックトークの授業をしていただき、11月には、練馬おはなしの会の方に「おはなしの会」をしていただく予定です。

今年度は、他の学年クラスの友達におすすめの本を紹介する読書郵便(はがき)の取り組みや、先生方のおすすめの本の紹介も行う予定です。

是非、これを機会に読書に親しみ、読書の習慣を身に付けてほしいです。



1	月	都民の日
2	火	武石移動教室6年 始
3	水	給食試食会
4	木	
5	金	武石移動教室6年 終
6	土	
7	日	
8	月	体育の日
9	火	音楽朝会 月曜時間割 委員会⑥ パワーアップ旬間始
10	水	大縄集会 避難訓練 防災学習3年
11	木	歯科検診245年
12	金	安全指導日 音楽鑑賞教室
13	土	土曜授業
14	日	
15	月	全校朝会 5時間授業
16	火	遠足4年
17	水	C時程 5年橋戸田んぼ稲刈り 4時間授業(教育会一斉研究会のため)
18	木	宣伝集会 歯科検診136年
19	金	大北オリンピック パワーアップ旬間終
20	土	大北まつり
21	日	
22	月	全校朝会 クラブ⑦ 読書旬間始
23	火	町たんけん(2年生)
24	水	けやき班遊び
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	全校朝会
30	火	大北小プログラミング教育公開授業 4時間授業(5年生以外)
31	水	

## 大北まつりのお知らせ

10月20日(土) 10:00～12:00  
楽しいゲームなどをたくさん準備しています。みんなの参加を待っています!